



年齢別リレー競技の熱戦

市民スポーツの祭典「第二十九回市民運動会」は、九月九日、所野野球場で、時折り薄日のさし込むなか、参加三十二自治会の選手が、日ごろの練習の成果を発揮した熱戦をくりひろげました。

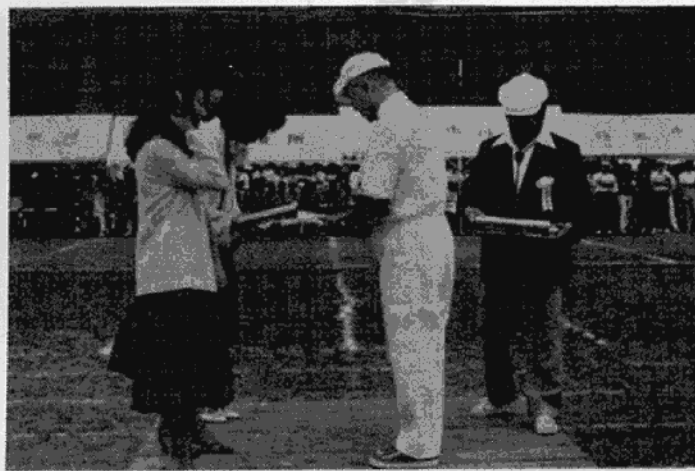
大会は、選手役員の入場行進に始まり、斎藤助役の開会宣言、国旗と市旗の掲揚、星野市長のあいさつ、来賓の祝辞のあと、斎藤光雄氏（稻荷町三丁目）の力強い選手宣誓が行われ、二十二種目の競

一部は所野(通算十五回) 二部は和泉が優勝 みんなで楽しんだ市民運動会

技に入りました。

熱戦の結果、一部は所野が通算十五回目の優勝、二部は和泉が昨年に引き続き優勝しました。

ミス日光の高橋恵子さんと鈴木順子さんも市民運動会に出席。競技を観戦しながら入賞者への賞品授与を手伝い、健闘した選手に笑顔で接していました。



ミス八王子との交歓

ミス八王子が 親善訪問

競技の途中、姉妹都市から親善訪問に来見した「ミス八王子」三人と「ミス日光」二人が市民に紹

全国防犯運動

10月11日～20日

秋の行楽シーズンは、一方で空き巣ねらいの横行する季節。家族そろって運動会やハイキングに出かけたそのスキに、あるいは、近くの店で買い物に出たほんのわずかな留守の間に空き巣ねらいは「ひと仕事」すませることが多いのです。

十一日から二十日までの十日間、全国一斉に防犯運動が行われます。

「両隣互いにかけてあう声とかギ」を合言葉に、隣近所が協力して空き巣ねらいによる被害をなくしましょう。

空き巣ねらいは 玄関から

空き巣ねらいは、どこから侵入するのが一番多いか——なんと、玄関です。留守の間に堂々と玄関から入っているのです。

昨年一年間に日光で発生した空き巣ねらいは、十五件。このうち玄関から入ったのが七件で、全体の半数。

次いで多いのが窓からの侵入で三件、窓が植込みやへいなどのため、外から見えないところを選んで入るようです。

なぜ玄関からの侵入が一番多いのか。

それは、玄関口は人が出入りしても何ら不自然ではないからです。堂々と、あなたもその家を訪ねてきたかのように侵入するのです。

ですから、玄関のカギも主錠のほかにもう一つ補助錠をヒザの位置とか頭の高

出かけるときは 隣近所にひと声かけて

もし、隣近所の留守の家に人が来て、不審なときは「どちらをお訪ねですか」と声をかけてください。空き巣ねらいであれば、退散するでしょう。

ひと声かけると、相手の顔などが強く印象に残り、あとで犯人逮捕に役立ちます。そのほか、留守中の新聞などは、隣近所の人に頼んで、取っておいてもらいましょう。

ひと声かけると、相手の顔などが強く印象に残り、あとで犯人逮捕に役立ちます。そのほか、留守中の新聞などは、隣近所の人に頼んで、取っておいてもらいましょう。